

「元気発進！子どもプラン」次期計画策定検討資料

2 安心して生み育てることができる環境づくり

【施策 6】子育ての悩みや不安への対応

★次期プラン★

現状	課題	施策の方向性・柱	目標(成果指標)	具体的な取組み(主なもの)
<p>◆子育ての悩みや不安を感じている保護者の割合は、子どもの年齢が上がるほど、その割合は増加。 [就学前] 35.4%(H22) ⇒ 27.7%(H24) [小学生] 34.1%(H22) ⇒ 39.6%(H24)</p> <p>◆子どもへの接し方や経済的な負担のほか、深刻なDVや児童虐待など悩みの内容の多様化・複雑化。</p> <p>◆地域社会全体で子育てを支えるという意識の醸成や環境整備が期待されている。</p>	<p>○子育ての悩みや不安を緩和するよう、身近な地域で親子を支える仕組みづくりが必要</p> <p>○子育てを地域で支えるという意識を市民に啓発することが必要</p> <p>○親子が気軽に集ったり、情報交換を行ったり、また育児相談ができる場の充実を図ることが必要</p> <p>○地域において自主的に活動している育児サークル等への支援が必要</p>	<p>〔方向性〕 市民みんなで子どもや家庭を支援する、子育てに優しい地域社会の実現</p> <p>〔柱〕 ○地域における子育て支援の環境づくり 身近な地域における子育てを支えるネットワークづくりなど地域社会全体で子育てを支援する環境づくりを進める。</p>	<p>○子育てが地域の人に支えられていると感じる人の割合 目標値：増加</p> <p>○子育ての悩みや不安を感じる人の割合(就学前) 目標値：減少</p> <p>○子育ての悩みや不安を感じる人の割合(小学生) 目標値：減少</p>	<p>〔地域における子育て支援の環境づくり〕 ○親子ふれあいルームの充実 子育て家庭の親子が気軽に集い、相互に交流を図る場を提供し、子育て相談の実施、地域の子育て関連情報の提供や子育てに関する講座等を行う。また、市民センターをはじめ、子育て支援団体、育児サークル等と積極的に連携しネットワーク化を図るなど、地域における子育て支援に取り組む。</p> <p>○「子どもの館」・「子育てふれあい交流プラザ」の運営 子どもの豊かな感性や創造力を育み、子育て中の保護者が持つ負担や不安感を解消するための総合的な子育て支援拠点施設として、「子どもの館」、「子育てふれあい交流プラザ」の運営する。</p> <p>○ほっと子育てふれあい事業 仕事の都合や子ども軽い病気などのときに、ボランティア組織「ほっと子育てふれあいセンター」の会員間で子どもの預かりや送迎など、子育て支援サービスの充実を図る。</p> <p>○子育てに優しいまちづくり(地域の子育て支援)の推進 身近な地域で子育てを支える取り組みを進めていくため、市民センターのフリースペースの充実や市民センターを拠点とした育児サークルの立ち上げなど、地域の実情に応じた活動を支援する。</p> <p>○赤ちゃんの駅登録事業 乳幼児を持つ保護者が外出した際、授乳やおむつ替えができる施設を、「赤ちゃんの駅」として登録し、子育て中の家庭が安心して外出できる環境づくりを進める。</p> <p>○児童手当 児童手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの育ちを支援する。</p> <p>○乳幼児等医療費支給制度 乳幼児等の健康の保持と健やかな育成を図るため、乳幼児等の保険診療による医療費の自己負担額を助成する。</p> <p>○母子公費負担医療費助成 小児慢性特定疾患、未熟児養育、結核児童療育等、障害の除去、軽減、重症化の予防及び高額な医療費の負担軽減のため、医療費の公費負担を行う。</p>

2 安心して生み育てることができる環境づくり

【施策 6】子育ての悩みや不安への対応

★次期プラン★

現状	課題	施策の方向性・柱	目標(成果指標)	具体的な取組み(主なもの)
<p>◆区役所の「子ども・家庭相談コーナー」の相談件数の増加及び相談内容の多様化。 *子ども・家庭相談コーナー相談件数(全区延べ件数) 63,992件(H20)⇒77,404件(H24)</p> <p>◆市民は、子育てに関する情報を、親族や友人などの口コミ、保育所・幼稚園等身近なところから入手。</p> <p>◆行政から発信する情報は、必要としている市民に十分届いていないという意見が少なくない。</p> <p>◆市民が情報を入手する手段が多様化している。</p> <p>◆行政が発信する子育てに関する情報を、より一層発信してほしいという意見が少なくない。</p>	<p>○子育てに関する相談窓口が、市民にとって分かりやすく、利用しやすいものになるよう、充実を図ることが必要</p> <p>○行政が発信する情報提供のあり方を見直すとともに、内容を充実させることが必要</p>	<p>○市民が利用しやすい相談体制 子育てに悩みや不安を持つ保護者が、分かりやすく利用しやすい相談体制を整備する。</p> <p>○必要とされる子育てに関する情報が市民に届く仕組みづくり 子育て中の人々が知りたい情報を手軽に入手できるよう、情報誌やホームページなどを活用した情報提供を行う。</p>	<p>目標(成果指標)</p>	<p>[市民が利用しやすい相談体制] ○子ども・家庭相談コーナーの運営 各区役所の「子ども・家庭相談コーナー」で、子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じ、それぞれの内容に応じた支援・対応を行い、相談者の不安や負担感の軽減を図る。</p> <p>○「24時間子ども相談ホットライン」事業 子ども総合センターにおいて、いじめ・不登校等子どもの不安や悩み、保護者の子育ての悩み、児童虐待の緊急対応など、24時間体制で電話相談を受け付ける。</p> <p>○子育て支援総合コーディネーター事業 子育て支援サロン“びあちゅーれ”において、子育てに関する相談への対応や利用者に必要な関係機関との連絡・調整や、子育てサービス情報の収集し、インターネット等を活用した情報提供を行う。</p> <p>[必要とされる子育てに関する情報が市民に届く仕組みづくり] ○情報提供の充実 子育て中の人々が知りたい情報をいつでも手軽に入手できるよう、ホームページ「子育てマップ北九州」や情報誌「北九州子育て情報」などの充実を図り、子育てに関する情報の発信を強化する。</p>

2 安心して生み育てることができる環境づくり

【施策 6】子育ての悩みや不安への対応

★次期プラン★

☆参考：現行プラン☆

現状・課題	課題	施策の方向性・柱 (基本施策)	目標(成果指標)	具体的な取組み(主なもの)
<p>◇子育ての悩みや不安を感じている保護者の割合は、子どもの年齢が上がるほど、その割合は増加。</p> <p>◇悩みの内容が、子どもへの接し方や経済的な負担など多岐にわたっている。</p> <p>◇保育サービスを希望する理由として、就労や教育に続き、リフレッシュが2割を超えており、子どもを気軽に安心して預けられるサービスに対するニーズが高い。</p> <p>◇地域社会全体で子育てを支えるという意識の醸成や環境整備が期待されている。</p> <p>◇区役所の子ども・家庭相談コーナーの相談件数の増加及び相談内容の多様化や、同類の相談窓口があることにより混乱をきたすため、整理が必要</p> <p>◇市民は、子育てに関する情報を、親族や友人などの口コミ、保育所・幼稚園等身近なところから入手しているが、行政から発信する情報は、必要としている市民に十分届いていないというギャップ。</p>	<p>○子育ての悩みや不安を緩和するよう、身近な地域で親子を支える仕組みづくりや子育てを地域で支えるという意識を市民に啓発することが必要</p> <p>○親子が気軽に集ったり、情報交換を行ったり、また育児相談ができる場の充実や地域において自主的に活動している育児サークル等への支援が必要</p> <p>○子育てに関する相談窓口の整理・充実を図ることが必要</p> <p>○情報提供のあり方を見直すとともに、内容を充実させることが必要</p>	<p>[方向性] 市民みんなで子どもや家庭を支援する、子育てに優しい地域社会の実現</p> <p>[柱] ○地域における子育て支援の環境づくり</p> <p>○市民が利用しやすい相談体制</p> <p>○必要とされる子育てに関する情報が市民に届く仕組みづくり</p>	<p>○子育てが地域の人に支えられていると感じる人の割合 目標値：増加</p> <p>○子育ての悩みや不安を感じる人の割合(就学前) 目標値：減少</p> <p>○子育ての悩みや不安を感じる人の割合(小学生) 目標値：減少</p>	<p>○(仮称)子育てに優しいまちづくりに向けたキャンペーン</p> <p>○(仮称)子ども白書の発行</p> <p>○子育てに優しいまちづくり(地域の子育て支援)推進</p> <p>○赤ちゃんの駅登録事業</p> <p>○親子ふれあいルーム整備事業</p> <p>○親子通園クラスの設置</p> <p>○地域子育て支援センター事業</p> <p>○子育て支援員の養成・設置</p> <p>○一時預かりサービス情報の提供</p> <p>○ほっと子育てふれあい事業の充実</p> <p>○一時保育事業</p> <p>○放課後児童ヘルパーの設置</p> <p>○乳幼児等医療費支給制度</p> <p>○特定不妊治療費助成</p> <p>○子ども手当</p> <p>○母子寡婦福祉資金貸付金制度の利用促進</p> <p>○ひとり親家庭等医療費支給制度</p> <p>○児童扶養手当</p> <p>○子ども・家庭相談コーナーの運営</p> <p>○身近な施設における相談の実施</p> <p>○子育て支援総合コーディネーターの配置</p> <p>○情報提供の充実</p>